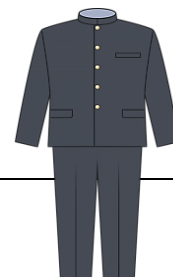


< 南中生の身なり・服装 >

南部中学校では、令和3年度にNCD(南中魂の頭文字)という生徒組織を立ち上げ、コロナ禍の今だからこそ「学校のニューノーマルを考えよう」と有志の生徒で活動を進めてきました。「自分たちの学校は、自分たちで築く」を合言葉に、全校生徒の様々な意見を集約し、学校の環境改善や、身なりや服装などのルールや決まりを生徒の目線で再検討を行い、提言をまとめてきました。今後も社会の変化に目を向けながら、生徒が学校運営に参画する姿勢を継続し、より良い学校を目指します。



1 服装の規定

① 冬服・夏服

【冬】 10/1 頃 ～ 5/31 頃	○全国標準学生服か南中セーラー服（冬）を着用すること。 ※校区内の洋品店で購入できます。○ベルトの色は黒とする。
	○防寒対策として下記のを認める。（白・黒・紺・茶など地味な色のもの） ・セーター、トレーナー ・長袖防寒Tシャツ（折り返しのないハイネックシャツを含む） ・手袋、帽子の着用 ・マフラーやネックウォーマーの着用 ・スクールコート ・スカート下のタイツ、レギンス、ストッキング ・部活動で使用しているウインドブレーカーなど ※ご心配な場合は、購入する前に必ずご相談ください。
【夏】 6/1 頃 ～	○夏の制服（白のワイシャツ・黒ズボン）か南中セーラー服を着用すること。 ※タック付きのズボンは不許可。 ○ベルトの色は黒とする。

② 靴 下 ○白以外の靴下の着用を認める。

○入学式や卒業式などの式典がある日は、白・黒・紺色の靴下を着用する。

③ 通学靴 ○白以外の運動靴の着用を認める。

○体育の授業でも使用するため、安全性を考慮して、底が平らでない運動靴とする。(スニーカー不可)

○高価な運動靴は避ける。学校内で紛失した場合、学校では責任を負わない。

○靴の中に必ず記名をする。

※靴下・通学靴の規定については、令和4年度に生徒の話し合いによって変更されました。

④ 上靴・体育館シューズー学校指定のもの。



2 学校生活での服装

① 原則として、登下校時と朝の会は「制服」。

※登校時に大雨注意報が発令されている場合や大雨で制服が濡れてしまう場合については、各自の判断で校内服（ジャージ・体操服）での登校を許可する。

- ② 朝の会終了後、校内服に着替えをする。
- ③ 授業は校内服で受ける。
※南スペ（ジャージ）の着用は、季節や健康状態で判断する。

3 身なりで心掛けること

- ① 男子の制服のボタン・女子の袖口のホック等はしっかりと留めること。
- ② ズボンを下げたり、スカートを上げたりしない。
- ③ 体操服・シャツはズボンの中に入れること。
- ④ 化粧・装飾・加工などしない。
※ピアス、イヤリング、アイプチ、マニキュア、
口紅、色付きリップ、香水、匂い付きの制汗剤、長爪 等



4 頭髪について

- 清潔感があり、学校生活・学習活動に支障をきたさないものとする。
※前髪は、目にかからないようにする。
※後ろ髪は、肩までかかる場合は、髪を編むか目立たない色のゴムで縛る。
※毛染め、脱色、パーマ、剃り込み、段差や左右非対称の奇抜な髪型はしない。

5 持ち物について

- ① サブバッグは、紺色または黒色でスクエア型のものとする。（購入は自由）
- ② 傘の色や素材は自由とする。
※取違がないように記名し、自分の傘立てで保管する。
※奇抜なデザインや高価なものは推奨しない。
- ③ 持ち物の目印は、自分のものと認識できるものを1つまでつけて良い。
※大きさや形状に気を付ける。
※他人に迷惑のかからないもの、邪魔にならないものにする。
- ④ 筆入れは、授業に支障をきたさないものにする。
※大きさや形状など、授業中に机上で邪魔にならないものにする。
※構造上、安全性が確保されるものとする。
※ハサミやカッターなどの刃物は、学校に持ってこない。
- ⑤ 部活用のバッグは、部活動顧問の推奨するものとする。
- ⑥ マンガ、雑誌、菓子類、スマホ等、学習に必要なものを持ち込まない。
※学校と家庭の区別をつけること。

服装・頭髪など、身なりに不備がある場合には、直せるものはすぐ直す。
できないものについては、家庭に連絡後、帰宅し家庭で直して、再登校する。

6 防寒着・防寒具などについて

- ① アウターについて（制服の上に羽織るもの）
・コートやウィンドブレーカーなど
※部活動でそろえたもの、兄妹が使用していたものでも良い。
※市販品でも良い。



② 防寒具について（身に付けるもの）

- ・マフラー、ネックウォーマー、手袋、帽子、耳当て
※帽子類や耳当ては、音の妨げにならないものにする。

③ インナーについて（制服、校内服の下に着用するもの）

- ・セーター、トレーナー（色は黒、紺、灰、白、ベージュとする。）
※フードの付いたものは着用しない。
※袖（そで）や裾（すそ）からインナーがはみ出さないように着用する。

④ インナーシャツについて（体操服の中に着る肌着について）

- ・体操服の下にインナーシャツ（長袖）を着てもよい。
※インナーシャツは無地とし、色は黒、紺、灰、白、ベージュとする。
※タートルネックのような首元で折り返すものは着ない。

⑤ タイツ類について（スカートの下に履くものについて）

- ・制服スカートの下に、タイツ、ストッキング、レギンスを履いても良い。
※それぞれは無地とし、色は黒、紺、ベージュとする。
※スカートの下にジャージやウインドブレーカーは履かない。

⑥ 防寒具の着脱について

- ・手袋、マフラー、ネックウォーマーは昇降口で着脱し、校舎内では着用しない。

⑦ 使い捨てカイロについて

- ・使い捨てカイロ（貼るタイプを含む）を使用しても良い。
※使い捨てカイロは記名し、自分で管理する。他人との貸し借りはしない。
※ポケット中で使用するか服の中に貼るようにし、外に出しての使用は控える。
※使用済みのものは学校に捨てずに持ち帰る。

7 熱中症への対策について

① ハンディファンの使用について

- ・カバンに入れて持ち運べる大きさに限る。
- ・ミスト機能や電飾、装飾が華美でないもの。
- ・机に置けるもの、首掛けのものとし、手をふさかず学習の妨げにならないもの。
- ・授業中のみの使用とし、休み時間や昼休み、登下校中の使用は認めない。
- ・各教室、特別教室（理科室や美術室など）での使用を認める。
- ・授業の内容によっては、使用を制限する場合がある。
- ・自己管理を原則とし、故障や紛失した場合の学校は責任を負わない。
- ・高価なものはトラブルの原因となるので推奨しない。
- ・学校では充電しない。また、電池の交換も行わない。
- ・モバイルバッテリー等の持ち込みは認めない。
- ・充電や電池補充のため、毎日持ち帰る。
※貸し借りを禁止し、自分の物には必ず記名する。
※上記の約束を守れず、指導に従えない場合は使用を認めない。



② 学校Tシャツについて

- ・体育大会で着用する応援Tシャツ（縦割りTシャツ）
- ・部活動で揃えたTシャツ。
※部活動で単に使用しているものではなく、全体で揃えて作ったもの。

- ※上記のTシャツは今年度の物に限らず、過年度の物であっても許可する。
- ・体操服の着替えとして着用すること。
 - ・シャツの裾はズボン（ハーフパンツ）の中に入れること。
 - ・袖をまくって着用しないこと。
 - ・勝手な加工をしないこと。
 - ・登校時の制服の下は、従来通り体操服とし、着替え用としてもってくること。

熱中症への対応(登下校時の服装も含む)については、時機をみて詳細を連絡します。